

■利用時間 午前9時30分～午後7時
 ■定例休館日 毎週月曜日〔祝日の場合は翌日〕
 図書整理日〔月末日（土・日・月曜日の場合は翌日）〕
 ■臨時休館日 **3月5日（月）～9日（金）**〔蔵書点検のため〕



新着コーナー

◇一般書◇

『共喰い』

田中慎弥 著／集英社
 第146回芥川賞受賞作。川辺の町で起こる、逃げ場のない血と性の濃密な物語。第144回芥川賞候補作「第三紀層の魚」も同時収録。

『道化師の蝶』

円城塔 著／講談社
 帽子をすりぬける蝶が飛行機の中を舞うとき、「言葉」の網が振りかざされる。希代の多言語作家「友幸友幸」と資産家A・A・エイブラムスの、言語をめぐる連環してゆく物語。第146回芥川賞受賞作。

『無双の花』

葉室麟 著／文藝春秋
 秀吉の九州攻めで勇名を馳せ、関ヶ原の戦いで西軍に加わって領地を没収され、長い間浪々の身となりながらも、たった一人旧領に復帰できた筑後柳川の立花宗茂の生涯を描く。

『羅針』 楡周平 著／文藝春秋

『現代美術キュレーターという仕事』 難波祐子 著／青弓社

『検証福島原発事故・記者会見』 日隅一雄、木野龍逸 著／岩波書店

『がれきの中の天使たち』 椎名篤子 著／集英社

『はやぶさ力』 川口淳一郎 ほか監修／学研パブリッシング

『五重塔入門』 藤森照信、前橋重二 著／新潮社

『ファインマンさんの流儀』

ローレンス・M. クラウス 著、吉田三知世 訳／早川書房

『ボウルひとつでこねずにできる本格パン』

藤田千秋 著／河出書房新社

『イラスト基本からわかる土と肥料の作り方・使い方』

後藤逸男 監修／家の光協会

おはなしの会

日時 毎週土曜日
 3月3・17・24日（土） 午後2時～
 10日（土） 午前10時30分～
 場所 図書館内・おはなし室

◇児童書◇

『炎路を行く者』

上橋菜穂子 作、佐竹美保 絵／偕成社
 『蒼路の旅人』でチャグムをさらったタルシユの鷹アラユタン・ヒユウゴ。ヒユウゴの少年時代と女用心棒バルサの少女時代を描いた物語。題名のみ知られていた「炎路の旅人」と「十五の我には」の2編を収録。

『バティストさんとハンガーブルグ＝ハンガーブルグ伯爵のおはなし』

ルドウィヒ・ベームルマンズ 作、
 江國香織 訳／BL出版
 あちこちの王さまやお姫さまのところで働いてきたバティストさんの、今度のご主人は変わり者のハンガーブルグ伯爵です。伯爵と執事のおおまじめでおかしいお話。

『鷹のように帆をあげて』

まはら三桃 著／講談社
 空を感じるため、女子中学生は「鷹匠」になる！飛べない鷹と不器用な少女が翼を広げる日はきつとくる。九州の空を舞台に、生きる気流をつかむ青春小説。

『盗まれたおとぎ話』 イアン・ベック 作、松岡ハリス佑子 訳／静山社

『ゆきのひ』 いもとようこ 文・絵、くすのきしげのり 原作／佼成出版社

『ピーターサンドさんのねこ』

ルイス・スロポドキン 作、清水真砂子 訳／あすなろ書房

『たまごってふしぎ』

アリス・プロベンセン、マーティン・プロベンセン 作／講談社

『図解東京スカイツリーのしくみ』 NHK出版編／NHK出版

『みんなを守るいのちの授業』 片田敏孝、NHK取材班 著／NHK出版

展示コーナー

一般テーマ『新生活を応援します』

もうすぐ新年度。新社会人や新しい仕事に就く人、お子さんの入学・入園など、新しい生活が始まる方に役立つような本を集めました。

児童テーマ『春！あつまれ』

春と言えば、何を思いますか？桜やタンポポ、チョウチョにピクニックなど色々ありますね。お話の中でもたくさんの種類の春に出会えますよ！